

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人 直方市社会福祉協議会

事業概要

1 地域福祉活動推進部門

(1) 福祉教育・啓発活動

新型コロナウイルスが5類感染症に移行し、よこいと運動会や福祉まつり等のイベントに対して、コロナ対策を継続しながらも、感染症拡大前に行っていた内容に戻しつつ開催し、多くの方に参加をしていた。社協だよりは、社協の事業報告や収支決算等を掲載し、市民に社協が行っている仕事の内容が目で見える分かる様な工夫をした。ホームページには、昨年より多いアクセスがあった。学校の福祉教育の支援では、当事者やボランティア団体と学校のコーディネートを行い、小学校への協力、小・中学校への夢授業への協力、福祉カレンダーの配布を行った。令和5年度は車いすマラソンの洞ノ上浩太選手にもご協力をいただいた。

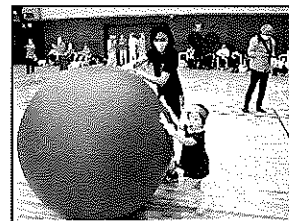
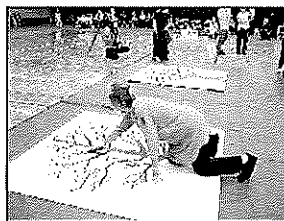
① 広報・啓発紙の発行等


種類	実施日	人数等	内容
社協だより	7、10、12、3月	—	第198～201号 市内配布
点字版・拡大版 社協だより		100部	点訳サークル「きつつき」に作成を委託し、市内の希望者に配付した。
音訳版社協だより		—	音訳サークル「さざなみ会」に委託し、市内の希望者に配布した。
ホームページの運営	通年	6,181回	事業・サービス案内、各種情報等を掲載した。 延べアクセス数：6,846回 閲覧ページ数：31,523回



② 社会啓発行動

事業名等	実施日	人数等	内容
よこいと運動会	6月4日(日)	323名	大玉ころがし、木の実がいっぱい、一球入魂玉入れ等 会場：直方市体育館



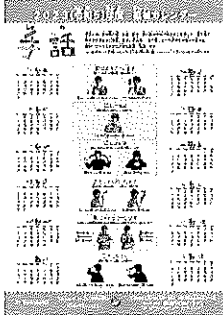
福祉まつり	10月28日(土)	3,000名	参加団体：54団体 協力団体・企業：61団体 協賛企業：24社・1名  
福祉もちつき会	12月17日(日)	2,000名	殿町商店街にて開催。  

③ 実習生・視察研修等の受け入れ

学校名等	期間	人数等	内容
福岡県立大学	8月15日(火) から 9月21日(木)	2名	社会福祉士養成課程 相談援助実習(24日間)

④ 学校の福祉教育の支援

学校名等	実施日	人数等	内容
市内小学校の実施する総合的な学習の時間への協力	9月26日(火)	上頓野小4年	・車いすマラソンについて
	10月19日(木)		・点字について
	11月8日(水)		・盲導犬について
	11月6日(月)	新入小4年	・点字について
キャリア教育『夢授業』への参加	2月26日(月) 3月4日(月)	感田小4年	・盲導犬について ・点字について
	3月15日(金)	植木小2年	・盲導犬について
キャリア教育『夢授業』への参加	1月24日(水)	新入小6年	各分野の職業人を学校へ派遣し、子どもたちと「どんな職種」や「働くということの意義」について語り合う場をつくる『夢授業』に1名で参加した。
	3月11日(月)	植木中1年	各分野の職業人を学校へ派遣し、子どもたちと「どんな職種」や「働くということの意義」について語り合う場をつくる『夢授業』に2名で参加した。

福祉カレンダー 寄贈	4月	市内小学校11校 特別支援学校1校	福祉教育の推進を図ることを目的に作成した福祉カレンダーを、市内小学校及び特別支援学校小学部に配布した。	
---------------	----	----------------------	---	---

(2) 小地域福祉活動の支援

福地校区社協が発足し、市内の校区社協が6校区社協となった。

事業名	実施日	人数等	内容
校区社協活動への助成	—	—	4校区社協に活動費を助成した。


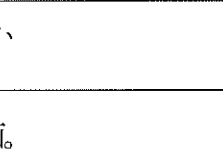
(3) 福祉ボランティア活動の支援

ボランティアのつどいでは、団体同士で交流を行いながら、新たな支援方法を学ぶことを目的にポッチャを行った。このつどいをきっかけに会への参加を検討する方もいた。

事業名	実施日	人数等	内容
ボランティアルームの提供	通年	延べ 495名	提供件数：107件
ボランティア活動の登録・斡旋	通年	—	相談件数：2件 個人登録数：27名 団体登録数：21団体
第49回直方市ボランティアのつどい	3月20日 (水・祝)	65名	「初めてのボランティアをしてみませんか。 ～みんなで！ポッチャを楽しもう！～」 講師：白鳥 敬彦氏（福岡ポッチャ協会）
ボランティア活動保険料の助成	通年	延べ 139名	年間保険料一人あたり100円を助成した。
活動資材の整備・貸出	通年	15件	かき氷機6台、わたがし機9台、白杖13本、アイマスク15枚
直方市ボランティア連絡協議会の支援	通年	—	定例会での情報提供や同協議会主催行事に関する連絡調整等を行った。
災害ボランティアバスの運行	8月18日(金) 8月27日(日)	23名	令和5年7月からの大雨災害に伴う久留米市災害ボランティアセンターへの運行を行った。
災害ボランティアセンター運営支援	7月15日(土) から 9月24日(日)	延べ 15名	令和5年7月からの大雨災害に伴う久留米市災害ボランティアセンターに職員を派遣し運営を行った。

(4) おもちゃ図書館の運営

令和5年5月から開館場所を古町商店街にある（多世代交流スペースここっちゃん）へ移した。ここ数年おもちゃの貸出を中心に開館していたが、新型コロナウイルスが5類になったことに伴い、遊びの場の時間制限や人数制限などは撤廃した。おもちゃの消毒等は、引き続き念入りに行っている。移転場所に合わせたイベントの企画や遊び方などに工夫をし、来館者数はコロナ禍以前と同等にまで回復することができた。

業務名	実施日	人数等	内容
通常開館(毎週土曜日)	通年計 50 日	689 名	4 月 社会福祉協議会 (会議室) にて開館 5 月以降 多世代交流スペースここっちゃんにて開館
臨時開館	5 月 5 日(金・祝)	48 名	
ここっちゃん オープンイベント	5 月 5 日(金・祝) 5 月 6 日(土)		鯉のぼり、兜などの折り紙をプレゼント。
七夕まつり	7 月 1 日(土)		社会福祉協議会玄関に笹を飾る。 来館者にミニ笹飾りを準備。 
サマーイベント	8 月 5 日(土)		からから積み木で遊ぶ&コンサート。 
クリスマス会	12 月 2 日(土)		来館者へ手作りの折り紙リース等をプレゼント、 ツリーの飾り付け。
チェロと心の 演奏会	3 月 2 日(土)		直方谷尾美術館室内定期演奏会とのコラボ企画。
ここっちゃん移転 1 周年記念	3 月 30 日(土)		記念品 (お絵描き帳、クレパス、折り紙) プレゼント。
おもちゃの貸し出し	通年	1 日平均 : 約 3.5 点	

(5) 当事者組織・団体、社会福祉関係諸団体との連携と支援

企業の社会貢献活動としての野球観戦招待チケット配布への協力を行った。新型コロナウイルス感染症の流行で、久しぶりの野球観戦だったという声がかかれ、障害福祉サービス事業所 10 団体 240 名の方々に喜んでいただけた。

事業名	実施日	人数等	内容
事業に対する助成	—	14 団体	共同募金 B 枠配分金を活用。うち 8 団体は辞退された。
ふくしバスの運行	通 年	延べ 152 名	運行日数 / 11 日 利用団体数 / 6 団体
障がい者問題を考える直 方市連絡会議への協力	通 年	—	定例の常任委員会での情報提供や当団体主催事業に関する連絡調整等を行った。令和 5 年度をもって解散することとなった。
子ども食堂等に関するネ ットワークづくりと拡充	通 年	—	市内で開催されている子ども食堂等へ、寄贈食品の配分等を通し、ネットワークづくりを行った。市内子ども食堂の一覧チラシを作成し、関係機関などに配付した。直方社協ホームページ内に市内子ども食堂等の紹介ページを公開した。
企業社会貢献活動として の野球観戦招待チケット 配 付 へ の 協 力	通 年	10 施設	市内の障害福祉サービス事業所 45 施設に募集案内を送付。今年度は 10 施設 240 名分の申し込みがあった。それらを取りまとめ日程を調整し、メセナシート事務局へ提出。日程決定後、各施設へ案内を送付。試合観戦後は各施設からのお礼状を取りまとめ、メセナシート事務局へ郵送した。

(6) 地域における深刻な生活課題の解決や孤立防止に向けた取り組み

ひきこもり防止支援事業では、不登校ひきこもりの保護者を対象としたサロンを新規にスタートし、今後も学校の長期休暇期間に定期開催していく予定。また、直方市から新規委託事業として生活支援体制整備事業、認知症地域支援・ケア向上事業を受託した。商店街の活用による買い物支援モデル事業では、地域の社会福祉法人との連携の在り方や、買い物支援に対するニーズを把握するための試験的な支援を試みた。


① ひきこもり防止支援事業

業務名	実施日	人数等	内容
ひきこもり相談	通年	5件	電話相談：2件 来所相談：3件
居場所フリースペースの開催	第2金曜日午前 及び 第4土曜日午後	5名	ボランティアルームにて居場所フリースペースを開催した。
保護者の“さろん”	8月20日(日) 1月14日(日) 3月24日(日)	2名 2名 1名	不登校・ひきこもりの子どもを持つ保護者が集うサロンの開催。学校に行かない子どもを支える会共催。 サポーター ひきこもり支援相談士・メンタルケア心理士 安永延子氏


② 空き家管理事業

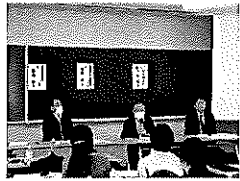
業務名	実施(予定)日	人数等	内容
空き家管理事業	—	—	市都市計画課に出向き情報収集等の取り組みを行った。

③ 各種寄贈物品の配分


業務名	実施(予定)日	人数等	内容
各種寄贈物品の配分	通年	—	直方病院様、トヨタ自動車九州株式会社様、こくみん共済様、直方市防災備蓄品、及び匿名の方から寄せられた寄贈物品を、生活困窮者支援や市内子ども食堂に活用した。 


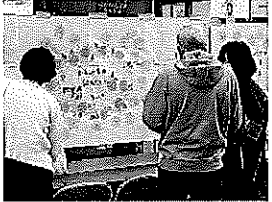
④ 生活支援体制整備事業（直方市からの受託）

事業名	実施日	人数	内容
直方市生活支援体制整備事業第1層協議体の開催	10月11日(水)	15名	1 生活支援体制整備事業の方針の共有について 2 第2層協議体についての取り組み 3 その他について 
	2月16日(金)	9名	1 今年度の進捗報告 2 今年度の方針に対する進捗報告 3 協議体について 4 来年度の方針(案) 5 その他について




のおがた元気づくりリーダー研修への協力	9月20日(水)	25名	直方市主催研修にて「生活支援コーディネーターを知っていますか？」をテーマに生活支援コーディネーターの役割等の話を行った。
地域福祉活動セミナーの開催	11月26日(日)	29名	のぞいてみよう！福祉のまちづくり！ ～地域の「愛」の形がまちをつくる～ 講師 村山 浩一郎 氏(公立大学法人 福岡県立大学 人間社会学部 社会福祉学科 教授) 事例発表者 福原 武 氏(木屋瀬校区社会福祉協議会 会長) 鈴木 章 氏(自由ヶ丘地区福祉会 会長) 
直方市地域包括ケアシステム推進会議への参加	2月7日(水)	13名	議題 1 「直方市の高齢者を取り巻く現状」について 2 「直方市地域包括ケアシステム推進会議」について 3 「生活支援体制整備事業」について
在宅介護支援センター会議への参加	毎月1回	—	第2層生活支援コーディネーター及び行政担当者との連携を深めるとともに、事業リーフレットの発行に向けて、第2層生活支援コーディネーターとともに、内容を検討し、作成した。

⑤ 認知症地域支援・ケア向上事業 (直方市からの受託)

事業名	実施日	人数等	内容
認知症地域支援推進員研修の受講	8月2日(水) ～ 8月3日(木)	Web研修	認知症地域支援推進員研修(新任者研修)を受講し、認知症施策の方向性を理解し、認知症施策の推進役を着実に果たしていくための知識・技術を習得した。
認知症相談サポート講座の開催 共催：認知症の人と家族の会直方	9月5日(火)	53名	「どうする家族の介護」 1 「認知症お役立ちガイド」について 講師：市民部 健康長寿課 高齢者支援係 2 「介護保険の申請について」 講師：市民部 健康長寿課 介護サービス係 3 「福岡県認知症医療センターのご紹介」 講師：金蔵 常一 氏(医療法人福翠会 高山病院 福岡県認知症医療センター 専従精神保健福祉士) 

高山病院認知症地域医療連携協議会への出席	11月16日(木)	—	<ul style="list-style-type: none"> 高山病院認知症地域医療連携協議会規則(案)について 活動報告(8~10月) 今後の活動予定 意見交換
第25回 男性介護者のつどいの開催 (共催:認知症の人と家族の会直方・後援:直方市)	3月24日(日)	7名	<p>1 ミニ講座 「高齢者フレイルと栄養」 講師:輪田 順一 氏(みずほ内科・レディースクリニック 院長)</p> <p>2 3名の男性介護者体験談 「男性介護者の声を聴いてみませんか?」</p> <p>3 交流会(茶話会形式)</p> 
認知症相談 協力:認知症の人と家族の会直方	面談:第3水曜日 その他(電話等)	133件	<p>面談:1件 電話等の対応:128件 (内認知症の人と家族の会直方対応:111件)</p> <p>※4月は、委託契約であったために別に集計をしています。</p> <p>4月:電話対応(4件)</p>
オレンジのコスモス畑の制作・展示	9月5日(火) 10月28日(土)	—	<p>「私の宝物〜認知症になっても〜」の筆入れを当事者の方へ依頼。10月28日は、学生ボランティア協力のものと、呼びかけを行った。</p> 

⑥商店街の活用による買い物支援モデル事業

業務名	実施日	人数等	内容
商店街の活用による 買い物支援モデル 事業	8月5日(土)	18名	<p>市内の社会福祉法人と連携し、日常的な買い物に不便を感じている方を支援するため、商店街への買い物バスを試験的に運行した。</p>  <p>みんなで行こう! 楽しい買い物♪</p> <p>8月5日(土) 行き先▶直方市商店街</p>  

2 相談支援・権利擁護部門

(1) 生活福祉資金貸付事業（県社協事業の一部受託）

コロナ特例貸付を借りている方が、生活保護を受給するケースが増加した。そのため、保護つなぎの申込みが多かった。NPO法人等とも連携を行った。教育支援資金の申込みがぎりぎりの世帯があったので、必要な方に伝えていけるようにする。

業務名	実施日	人数等	内容												
相談 (通常貸付)	通年	88件	生活費62件、生活必需品費7件、教育費11件、医療費3件、転宅費3件、技能習得費1件、他1件												
貸付 (通常貸付)	通年	46件	<table border="0"> <tr> <td>決定額合計</td> <td>46件</td> <td>6,752,392円</td> </tr> <tr> <td>教育支援資金</td> <td>9件</td> <td>3,967,000円</td> </tr> <tr> <td>緊急小口資金</td> <td>31件</td> <td>2,430,000円</td> </tr> <tr> <td>福祉費</td> <td>6件</td> <td>355,392円</td> </tr> </table>	決定額合計	46件	6,752,392円	教育支援資金	9件	3,967,000円	緊急小口資金	31件	2,430,000円	福祉費	6件	355,392円
決定額合計	46件	6,752,392円													
教育支援資金	9件	3,967,000円													
緊急小口資金	31件	2,430,000円													
福祉費	6件	355,392円													
償還 (通常貸付)	通年	—	<table border="0"> <tr> <td>元金</td> <td>7,150,860円</td> </tr> <tr> <td>貸付利子</td> <td>49,285円</td> </tr> <tr> <td>延滞利子</td> <td>11,000円</td> </tr> </table>	元金	7,150,860円	貸付利子	49,285円	延滞利子	11,000円						
元金	7,150,860円														
貸付利子	49,285円														
延滞利子	11,000円														
相談 (コロナ特例貸付)	通年	延べ 78件	緊急小口資金、総合支援資金の償還免除・猶予手続きや生活の困りごとに関する相談対応を行った。来所29件、電話37件、その他12件												
		—	<p>取組</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社協だよりを活用した情報発信。 2 民生委員児童委員との連携。 (特例貸付の制度についての情報提供) 3 償還猶予・免除等の制度を分かりやすく伝えるためのチラシを作成し対象者へ送付。(46世帯) 												

(2) 生活困窮者緊急支援事業

フードドライブを行っている企業等からの協力を得ることができ、食の支援を行うことができた。市内で食品や生活用品を配布する事業を行っているNPO法人と協力・連携することができた。

業務名	実施日	人数等	内容												
生活困窮者緊急支援資金(貸付)	通年	15件	<table border="0"> <tr> <td>生活保護費給付までのつなぎ</td> <td>15件</td> <td>123,000円</td> </tr> <tr> <td>生活福祉資金貸付までのつなぎ</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>15件</td> <td>123,000円</td> </tr> </table>	生活保護費給付までのつなぎ	15件	123,000円	生活福祉資金貸付までのつなぎ	0件	0円	その他	0件	0円	合計	15件	123,000円
生活保護費給付までのつなぎ	15件	123,000円													
生活福祉資金貸付までのつなぎ	0件	0円													
その他	0件	0円													
合計	15件	123,000円													
同(償還)	通年	12件	102,000円												
食の支援	通年	24件	食料の寄付により、24世帯に対して、支援を行った。												

(3) 福祉総合相談

社協内で解決できない案件に関しては、関係機関と連携、または紹介し繋ぐことで、次のステップへ進むための方向性を探っていった。

事業名	実施日	人数等	内容																
福祉総合相談	通年	30件	<table border="0"> <tr> <td>家族</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>健康・医療</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>法律</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>福祉・教育</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td>ボランティア</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>暮らし・住まい</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>身元保証</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1件</td> </tr> </table>	家族	3件	健康・医療	2件	法律	0件	福祉・教育	12件	ボランティア	2件	暮らし・住まい	9件	身元保証	1件	その他	1件
家族	3件																		
健康・医療	2件																		
法律	0件																		
福祉・教育	12件																		
ボランティア	2件																		
暮らし・住まい	9件																		
身元保証	1件																		
その他	1件																		



(4) 日常生活自立支援事業（県社協からの受託）

14名の利用者の金銭管理を行い、生活支援を行うことが出来た。今年度は認知症高齢者の方の相談が多かった。

業務名	実施日	人数等	内容
相談	通年	延べ 147件	認知症高齢者 79件 知的障害者 22件 精神障害者 46件
支援計画の作成	通年	14名	述べ14名（新規利用者2名、解約1名）
生活支援員業務 （金銭管理サービス）	通年	14名	延べ利用件数：173件

(5) 直方市地域子ども支援業務（直方市からの受託）

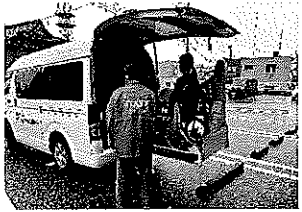
直方市地域子ども支援業務では小学校就学前教育・保育施設を利用していない児童の家庭を訪問し、養育状況等の把握や、児童の見守り、子育てに関する情報提供を行った。また、小学校就学前教育・保育施設対象の保育ソーシャルワークに関する研修については、今年度から集合型の研修のみではなく、希望する園をアドバイザーが訪問して行う訪問型の研修を行った。

業務名	実施日	人数等	内容
未就園児家庭の訪問	11月～3月	26軒	直方市が未就園児のいる家庭の実態を把握するために実施した「絵本配付事業」に関する家庭訪問。 （年少児対象）
	9月～1月	9軒	未就園児のいる家庭の実態を把握するための家庭訪問。 （年中児、年長児対象）
保育ソーシャルワーク研修（集合型）	8月22日（火）	7名	「保育ソーシャルワークの実践から学ぶ」 保育ソーシャルワーク研修（集合型） 講師：大西 良 氏（筑紫女学園大学 准教授） 対象：直方市内の保育園、幼稚園、認定こども園
保育ソーシャルワーク研修（訪問型）	10月26日（木）	6名	〈場所〉若草保育園 〈内容〉ケース検討会 
	11月30日（木）	8名	〈場所〉浄蓮寺保育園 〈内容〉ケース検討座談会
	3月14日（木）	10名	〈場所〉丸山保育園 〈内容〉ケース検討座談会 

3 介護・生活支援サービス部門

(1) 移動送迎支援事業

新型コロナウイルスが5類になり、外出する機会も増えてきたため、市外への利用も含め外出支援をすることができた。

業務名	実施日	人数等	内容
移送サービス	通年	延べ 180名	登録者数：40名 利用件数：343件 

(2) 配食サービス事業（直方市からの受託）

事業名	実施日	人数等	内容
直方市配食サービス事業	月～土曜日	月平均利用者数 231名 延べ配食数 50,191食 延べ 不在対応数 98件	夕食（弁当）を週6回（月～土）の範囲で宅配調理及び配達：(株)ランチサービス (有)景光園 <u>不在対応等の事例</u> 17：00に配達業者より連絡あり。いつもは本人がすぐに玄関から出てくるが出でこないため、電話をかけたところ「取りに行きます」とのことだったが、なかなか出でこなかった。玄関扉の内側で本人が動けず鍵を開けることができない状態であったため、本人へ救急車の要請について確認をしたとの報告あり。17：05に社協より救急車の要請を行い、社協職員が本人宅へ向かう。同時に緊急連絡先へ連絡。当日はデイサービスに行っており、日中の様子を確認したところ、朝から調子が悪そうだったが、入浴は実施した。血圧がいつもより高く、倦怠感の訴えもあったためいつもより早めに帰宅したとの回答あり。17：15に本人宅に社協職員が到着。鍵が開いている場所を確認したところ、天窓が1か所だけ開いていた。直後に救急車が到着し、消防隊員が天窓から家の中に入り、玄関を開錠した。本人は玄関に体操座りの状態で動けない様子だったが、意識はしっかりとしていた。その後、デイサービスの職員が到着。本人が起き上がれないと言っていたため、心配で様子を見に来ていたとのこと。救急車にはデイサービスの職員が同行し、緊急連絡先への搬送先の連絡は救急隊員が行うこととなった。配達員へ状況を連絡した。(18：15終) ※翌日、尿路感染症により入院となったとの報告があり、配食停止となる。

(3) 車いすの貸し出し

事業名	実施日	人数等	内容
車いすの貸し出し	通 年	延べ68回 延べ80台	自走用5台、介助用5台、子供用1台の計11台の車いすを申し込みに応じて貸し出した。

(4) 介護サービス事業

訪問介護員数と利用者数が年度途中で半減したことで、ハローワークはもちろん有料媒体への求人広告や養成校への案内等あらゆる手段で人材の確保に努めた。同時に指定権者への報告・相談を行いながら、利用者へのサービス提供を最優先に事業を継続した。

① 居宅介護等事業

事業名	実施日	人数等	内容
ホームヘルプサービス (介護保険)	通 年	延べ 117名	要介護1~5の被保険者に対して、訪問介護サービスを行った。
		延べ 144名	総合事業として、要支援1、2及び事業対象者の被保険者に対して、訪問型サービスを行った。
ホームヘルプサービス (障害者総合支援法)	通 年	延べ 114名	在宅障害者の生活援助のため居宅介護サービス等を行った。

② 直方市受託事業

事業名	実施日	人数等	内容
移動支援事業 (ガイドヘルプ)	通 年	延べ 4名	ガイドヘルパーを派遣し、在宅障害者の移動支援を行った。
介護認定 調査事業	通 年	延べ 152名	介護認定の更新を申請した被保険者のうち、委託のあった分に対して認定調査を行った。

③ ホームヘルプサービス研修の実施

業務名	実施日	人数等	内容
ヘルパー研修	4月21日(金)	11名	1 接遇について 2 サービス内容の見直し
	5月19日(金)	11名	1 コンプライアンス(法令順守)について 2 サービス内容の見直し
	6月23日(金)	10名	1 食中毒の防止について 2 サービス内容の見直し
	7月21日(金)	5名	1 プライバシーの保護について① 2 サービス内容の見直し
	8月25日(金)	5名	1 同行援護について 2 サービス内容の見直し
	9月22日(金)	5名	1 プライバシーの保護について② 2 サービス内容の見直し
	10月20日(金)	5名	1 プライバシーの保護について③ 2 サービス内容の見直し
	11月24日(金)	5名	1 リスクマネジメント・事故防止について 2 サービス内容の見直し

	12月22日(金)	5名	1 虐待防止について(身体拘束について) 2 サービス内容の見直し
	1月19日(金)	4名	1 調理と掃除のスキルアップについて 2 サービス内容の見直し
	2月14日(水)	1名	1 認知症対応レベルアップ研修
ヘルパー研修	2月16日(金)	4名	1 緊急時もしくは事故の対応について 2 サービス内容の見直し
	3月22日(金)	4名	1 認知症ケアについて 2 サービス内容の見直し


(5) 意思疎通支援事業(直方市からの受託)

新型コロナウイルスが5類になったが、医療機関及び高齢者施設等においては引き続き感染予防対策強化が続いている。そのため、入院や入所している聴覚障害者への支援はコロナ禍以前に戻ることは無く、規制がかかったままの状態。大きな病院に通院する対象者が数人出たため、1件あたりの支援に要する時間が長くなっている。

業務名	実施日	人数等	内容
手話通訳者派遣	通年	対象者数 37名	手話通訳者を派遣し、聴覚障害者と健聴者間の意思疎通支援を行った。 月平均：約30件
		延べ 354件	


(6) にこにこ教室の充実

新型コロナウイルス重症化及び感染のリスクが高い年齢層の参加が多いことから、感染者数の推移に細心の注意を払いながら教室を開催。健康体操や脳トレ、レクリエーションなどを行うことにより、介護予防することができた。

事業名	実施(予定)日	人数等	内容
にこにこ教室	毎週金曜日	延べ 1,103名	健康体操やレクリエーションなど中央公民館(主に第4学習室)にて教室を開催。感染予防も行った。また、商店街で福祉まつりや福祉もちつき会などの行事にも積極的に参加することができた。 

4 その他

(1) 共同募金・歳末たすけあい運動への協力と実施

事業名	実施日	人数等	内容
赤い羽根街頭募金	10月5日(木)	—	福岡県共同募金会直方市支会が実施する街頭募金に協力した。 
地域住民参加による福祉活動助成	—	7校区	前年度歳末たすけあい募金の一部を原資として、各校区の事業(行事)に対して助成を行った。

(2) 直鞍エリア社協連絡協議会事務局の運営と参画

理事会及び担当者会議を行った。事務局は鞍手町。

事業名	実施日	人数等	内容
理事会	7月5日(水)	2名	議案第1号 令和4年度事業報告について 議案第2号 令和4年度決算書について 議案第3号 役員名簿(案)について 議案第4号 令和5年度事業計画(案)について 議案第5号 令和5年度予算書(案)について
事務局長会議	10月19日(木)	1名	1 地職連の役員選出について 2 高山病院地域医療連携協議会への参加について 3 令和6年度事業と繰越金について
担当者会議	5月25日(木)	1名	1 令和4年度事業報告・決算について 2 令和5年度事業計画・予算について 3 その他
	8月30日(水)	1名	1 直鞍地区障害者自立支援協議会との連携について 2 高山病院地域医療連携協議会への参加について 3 直鞍地区(広域)を対象とした組織との連携について 4 各社協の事業実施についての情報交換

(3) 行政施策等への参加・参画

事業名	実施日	人数等	内容
直方市障害者施策推進協議会	7月24日(月)	1名	1 第5次直方市障がい者福祉基本計画令和4年度進捗状況報告 2 第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画令和4年度実績報告
	1月23日(火)	1名	1 第7期直方市障がい福祉計画及び第3期直方市障がい児福祉計画(素案)について
直方市男女共同参画審議会	8月4日(金)	1名	1 推進体制について 2 のおがた男女共同参画プラン進捗状況について
	12月18日(月)	1名	1 直方市男女共同参画の推進について 2 第3次のおがた男女共同参画プランについて

直方市隣保館運営 審議会	10月3日(火)	1名	1 令和4年度決算報告並びに事業報告について 2 令和5年度予算並びに事業計画について
直鞍地区居住支援 協議会	4月24日(月)	1名	1 2022年度事業報告について 2 2023年度事業計画について 3 委員の追加選任について
	7月3日(月)	1名	1 居住支援セミナーについて 2 空き家相談会の広報について 3 障がい者差別解消協議会の取り組みについて 4 直鞍地区2市2町の公営住宅入居の際の緊急連絡先の取り扱いについて
	10月23日(月)	1名	1 空き家相談会について 2 次年度に事業計画について
	3月11日(月)	1名	1 勉強会「更生保護について」 講師：保護観察所飯塚駐在官事務所 総括保護観察官 二宮 尊 氏
直方地区犯罪被害 者支援協議会	11月21日(火)	1名	1 犯罪被害者遺族講話～ 米村州弘氏 2 直方警察署管内の犯罪情勢と被害者支援の現状 3 想定事例における各関係機関等による対応内容 4 意見交換 5 県における犯罪被害者等支援の取組について
福岡ゆたか中央病 院地域協議会	11月16日(木)	1名	1 当院の活動実績報告 2 協議委員からの意見質問・要望事項について
	2月15日(木)	1名	1 当院の活動実績報告 2 協議委員からの意見質問・要望事項について
直方市高齢者保健 福祉協議会	9月29日(金)	1名	1 第9期高齢者保健福祉計画策定にあたっての基本的考え方 2 アンケート調査からみる直方市の現状と課題 3 (基礎調査報告)直方市の高齢者を取り巻く状況 人口推計、高齢者の介護状況・介護サービスの状況等 4 第8期計画の振り返りと評価
	10月27日(金)	1名	1 第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画/ 骨子案
	11月27日(月)	1名	1 第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 計画素案
	12月25日(月)	1名	1 第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 計画素案 2 パブリックコメント実施について
	書面協議	1名	1 パブリックコメント実施報告 2 最終案について

5 法人経営部門

(1) 理事会等の運営

理事会、評議員会は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが、5類感染症に移行したこともあり、対面で開催することができた。

また、企画運営委員会意見書の推進計画は、(仮称)直方市保健福祉センター有効活用のための勉強会を足掛かりとした今後の地域福祉の推進について、社協の計画づくりと市の計画への一体的な策定・参画を前提として意見をまとめていくこと、この企画運営委員会意見書の内容を引き継いで、さらには他の要素も含めて全体的な計画に発展させるため、この形を終了することを理事会で確認した。

① 正副会長会議

名称	実施日	出席者	内容
第148回正副会長会議	5月18日(木)	会長1名 副会長2名	協議事項 1 第300回理事会の開催について 2 第214回評議員会の開催について 3 理事会及び評議員会の議長について 報告事項 1 募金活動協力再開の依頼文について 2 令和5年度企画運営委員会答申書等の推進計画について 3 よこいと運動会について
第149回正副会長会議	6月9日(金)	会長1名 副会長2名	協議事項 1 直方市自治区公民館連合会からの要望について 2 募金活動協力の再開について
第150回正副会長会議	6月13日(火)	会長1名 副会長2名	協議事項 1 ホームページにおける役員等名簿の公開について 2 招集手続きの省略による第301回理事会について
第151回正副会長会議	8月10日(木)	会長1名 副会長2名	協議事項 1 評議員会招集請求について 2 理事候補者選任差止請求について 3 理事選出区分の員数の見直しについて 4 直方市自治区公民館連合会に対する募金活動再開の要請について 5 第302回理事会の開催について 6 第215回評議員会の開催について 7 第9回評議員選任・解任委員会の開催について 報告事項 1 買い物支援モデル事業について 2 災害ボランティアバス事業について

第152回正副会長会議	10月4日(水)	会長1名 副会長2名	協議事項 1 第303回理事会の開催について 2 第216回評議員会の開催について 報告事項 1 評議員会招集請求について 2 事業の進捗について
第153回正副会長会議	12月7日(木)	会長1名 副会長2名	協議事項 1 「保健福祉センター入居に関する協定書」について 2 「連携協議申入書」について 3 評議員招集請求の認可について 4 第304回理事会の開催について 5 第217回評議員会の開催について 6 歳末たすけあい募金について 報告事項 1 直方市自治区公民館連合会の理事候補者推薦について
第154回正副会長会議	3月7日(木)	会長1名 副会長2名	協議事項 1 第305回理事会について 2 第218回評議員会について 報告事項 1 会長の職務執行状況について 2 企画運営委員会意見書の推進計画について 3 ホームヘルプサービスについて 4 (仮称)直方市保健福祉センター有効活用のための勉強会について 5 代表者協議申入について 6 理事の欠員について

② 理事会

名称	実施日	出席者	内容
第300回理事会	5月29日(月)	理事10名 監事2名	審議事項 1 令和4年度事業報告について 2 令和4年度収支決算について 3 評議員候補者の推薦について 4 第8回評議員選任・解任委員会の招集について 5 役員改選に係る理事及び監事候補者について 6 第214回評議員会の招集について 報告事項 1 会長の職務執行状況について 2 募金活動協力再開の依頼について 3 令和5年度企画運営委員会答申書等の推進計画について 4 福祉団体等活動助成金交付要綱について 5 よこいと運動会の開催について

第301回理事会	7月6日(木)	理事8名 監事2名	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会長の選定について 2 副会長の選定について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 直方市自治区公民館連合会からの要望書について
第302回理事会	8月23日(水)	理事8名 監事2名	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 理事候補者の推薦について 2 理事の解任を求める件について 3 第215回評議員会の招集について 4 理事・監事及び評議員の候補者選出規程の一部改正について 5 評議員選任・解任委員会委員の選任について 6 評議員候補者の推薦について 7 第9回評議員選任・解任委員会の招集について 8 指定訪問介護事業所、指定第一号訪問事業所運営規程の一部改正について 9 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス、地域生活支援事業（移動支援）事業所運営規程の一部改正について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 評議員会招集請求について 2 理事候補者選任差止請求について 3 募金活動協力のお願について 4 買い物支援モデル事業について 5 災害ボランティアバス事業について
第303回理事会	10月16日(月)	理事9名 監事2名	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 理事候補者の推薦について 2 第216回評議員会の招集について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 評議員会招集請求について 2 生活支援体制整備事業、認知症地域ケア推進員業務の進捗について 3 企画運営委員会意見書推進計画について
第304回理事会	12月18日(月)	理事11名 監事2名	<p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 職員の給与に関する規程の一部改正について 2 職員就業規則の一部改正について 3 令和5年度収支予算の1次補正について 4 第217回評議員会の招集について <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 評議員会招集請求による評議員会について 2 「保健福祉センター入居に関する協定書」について

			<ul style="list-style-type: none"> 3 直方市自治区公民館連合会の理事候補者推薦について 4 「連携協議申入書」について 5 不登校・ひきこもり学習会について 6 地域福祉活動セミナーについて 7 もちつき会について
第305回理事会	3月15日(金)	理事10名 監事1名	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 令和5年度収支予算の2次補正について 2 令和6年度役員等賠償責任保険契約について 3 令和6年度事業計画及び収支予算について 4 職員の給与に関する規程の一部改正について 5 職員就業規則の一部改正について 6 評議員候補者の推薦について 7 第10回評議員選任・解任委員会の招集について 8 第218回評議員会の招集について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 会長の職務執行状況について 2 企画運営委員会意見書の推進計画について 3 ホームヘルプサービスについて 4 (仮称)直方市保健福祉センター有効活用のための勉強会について 5 代表者協議申入について 6 理事の欠員について 7 「広報まちづくり」の記載について

③ 評議員会

名称	実施日	出席者	内容
第214回評議員会	6月15日(木)	評議員20名 会長1名 副会長2名 監事1名	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 令和4年度事業報告について 2 令和4年度収支決算について 3 田代 英次 氏を理事に選任する件について 4 安田 幸生 氏を理事に選任する件について 5 岸田 太吉 氏を理事に選任する件について 6 中村 慎介 氏を理事に選任する件について 7 西嶋 敏弘 氏を理事に選任する件について 8 宗廣 壽美子 氏を理事に選任する件について 9 中西 正信 氏を理事に選任する件について 10 志鶴 隆俊 氏を理事に選任する件について 11 吉原 和敏 氏を理事に選任する件について 12 池田 勇 氏を理事に選任する件について 13 安永 浩之 氏を理事に選任する件について 14 一尾 泰嗣 氏を理事に選任する件について 15 毛利 隆徳 氏を監事に選任する件について 16 丹下 優子 氏を監事に選任する件について <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 新任評議員の紹介について 2 よこいと運動会の報告について

			3 監事の退任について
第215回評議員会	9月1日(金)	評議員16名 会長1名 副会長2名	<p>審議事項</p> <p>1 村津 正祐 氏を理事に選任する件について</p> <p>報告事項</p> <p>1 空き家管理事業について</p> <p>2 評議員会招集請求について</p> <p>3 理事候補者選任差止請求について</p> <p>4 募金活動協力のお願について</p> <p>5 買い物支援モデル事業について</p> <p>6 災害ボランティアバス事業について</p> <p>7 認知症相談サポート講座について</p>
第216回評議員会	10月31日(火)	評議員18名 会長1名 副会長2名	<p>審議事項</p> <p>1 安田 幸生 氏を理事に選任する件について</p> <p>2 岸田 太吉 氏を理事に選任する件について</p> <p>3 向野 康江 氏を理事に選任する件について</p> <p>4 渡辺 幸一 氏を理事に選任する件について</p> <p>報告事項</p> <p>1 福祉まつり第2回実行委員会におきます正副実行委員長と事務局長の指針について</p> <p>2 自治区公民館長様宛の文書について</p> <p>3 社会福祉法人評議員会招集許可書について</p>
第217回評議員会	12月26日(火)	評議員14名 会長1名 副会長2名	<p>審議事項</p> <p>1 令和5年度収支予算の1次補正について</p> <p>報告事項</p> <p>1 不登校・ひきこもり学習会について</p> <p>2 地域福祉活動セミナーについて</p> <p>3 もちつき会について</p> <p>4 前回評議員会で仲野評議員から要望があった件について</p> <p>5 保健福祉センターについて</p> <p>6 広報まちづくり第8号の掲載記事について</p>
第218回評議員会	3月26日(火)	評議員18名 会長1名 副会長2名	<p>審議事項</p> <p>1 令和5年度収支予算の2次補正について</p> <p>2 令和6年度事業計画及び収支予算について</p> <p>報告事項</p> <p>1 企画運営委員会意見書の推進計画について</p> <p>2 ホームヘルプサービスについて</p> <p>3 (仮称)直方市保健福祉センター有効活用のための勉強会について</p> <p>4 代表者協議申入について</p> <p>5 理事の欠員について</p> <p>6 「広報まちづくり」の記載について</p>

④ 評議員選任・解任委員会

名称	実施日	出席者	内容
第8回評議員選任・解任委員会	5月31日(水)	委員3名	1 貞末 太一郎 氏を評議員に選任する件について
第9回評議員選任・解任委員会	8月23日(水)	委員3名	1 岡松 誠二 氏を評議員に選任する件について 2 金本 暁幸 氏を評議員に選任する件について
第10回評議員選任・解任委員会	3月16日(土)	委員3名	1 中村 敬子 氏を評議員に選任する件について

⑤ 監事会

名称	実施日	出席者	内容
監事会	5月15日(月)	監事2名	1 令和4年度事業報告について 2 令和4年度収支決算について

(2) 専門家による財務会計の支援

財務会計の支援は、四半期ごとの会計処理に関し専門家の指導を受け、適切な会計処理に努めた。

名称	実施日	出席者	内容
四半期巡回指導	7月28日(金)	5名	山口税理士事務所から、令和5年度(4月から6月分)の会計処理に関する確認及び指導を受けた。
	8月1日(火)		
四半期巡回指導	10月30日(月)	5名	山口税理士事務所から、令和5年度(7月から9月分)の会計処理に関する確認及び指導を受けた。
四半期巡回指導	1月24日(水)	5名	山口税理士事務所から、令和5年度(10月から12月分)の会計処理に関する確認及び指導を受けた。
四半期巡回指導	4月26日(金)	5名	山口税理士事務所から、令和5年度(1月から3月分)の会計処理に関する確認及び指導を受けた。

(3) 役職員研修の実施

役員研修は県内の社会福祉関係者が一堂に会する福岡県社会福祉大会に参加し、複雑・多様化する社会のニーズに対応していくため、つながりの大切さを学ぶことができた。

また、職員研修では障害平等研修に参加し、障害当事者が進行役となるワークショップを通して、障害についての理解をより深めることができた。さらに、個々の経験年数や役職に応じた研修に参加することで、職員一人ひとりのスキルアップに努めた。

研修名	実施日	人数等	内容
社会福祉施設役職員研修：新任職員研修	5月17日(水)～18日(木) 5月24日(水)～25日(木)	2名	講義・演習1・2：期待される職員のマナー・接遇、組織を円滑にするコミュニケーション 講義3：社会福祉に携わるということ 講義4：人権学習 講義5：実践報告～新任職員への応援メッセージ～

社会福祉法人会計 セミナー「初級編」 「基本編」	6月14日(水) 7月27日(木)	1名	初級編内容：会計担当者に必要な実務のため社会福祉法人会計について学ぶ。 基本編内容：会計担当者が知るべき社会福祉法人の経理実務の基礎と社会福祉法人会計基準の基本的な内容や勘定科目について学ぶ。 〈講師〉公認会計士 馬場 充 氏
役員・管理者向け 会計セミナー	7月6日(木)	1名	内容：役員・管理者向け会計と決算書の見方 〈講師〉公認会計士 馬場 充 氏
ストレスマネジメント 研修「管理職員 コース」「中堅職 員コース」	7月12日(水) 13日(木) 19日(水)	2名	管理職員内容：メンタルヘルスの意義・考え方 中堅職員内容：ストレスから自分を守るセルフケア 〈講師〉アクティブ・サポート ・ネットワーク株式会社 専任講師 山本 素子 氏
職員研修	7月30日(日)	16名	内容：障害平等研修(DET) 〈講師〉DET ファシリテーター 石川 明代 氏 DET ファシリテーター 細野 直久 氏 リソースパーソン 柴田 あゆみ 氏
セキュリティー 対策セミナー	10月6日(金)	2名	内容：セキュリティーの基本と対策方法を学ぶ。 〈講師〉日本デジタルトランスフォーメーション推進 協会 セキュリティー部会 部会長 白水 公康 氏
ティーチング研修	10月13日(金)	1名	内容 1 指導育成の原理原則 2 ティーチング理解 3 ティーチングスキル「傾聴スキル」 4 ティーチングスキル「質問スキル」 〈講師〉株式会社きづくネットワーク 代表取締役 武田 義昭 氏
福岡県社会 福祉大会	10月23日(月)	5名	役員研修として、福岡県社会福祉大会記念講演を活用した。 演題：「複雑・多様化する社会に応えるために ～つながりの大切さ～」 〈講師〉同志社大学 社会学部 教授 永田 祐 氏
労務管理研修	11月7日(火)	1名	内容 1 「労働基準法をはじめとする働き方改革関連法の改正について」 2 「組織的なリスク管理を行うために」 3 「実例から学ぶ労務管理のケーススタディ」 〈講師〉株式会社日本経営(福岡オフィス) 課長代理 馬渡 美智 氏

「報・連・相」強化研修	11月15日(水)	1名	内容：組織における「報・連・相」の必要性など 〈講師〉株式会社 日本経営 チームリーダー 高比良 寛治 氏 チームリーダー 松永 透 氏
利用者・家族とのコミュニケーション力向上研修	11月27日(月)	1名	内容：対人援助技術の基礎知識と実践力など 〈講師〉株式会社パーソン・サポート絆 代表取締役 川島 豊輝 氏
アンガーマネジメント研修	12月20日(水)	1名	内容：アンガーマネジメントとはなど 〈講師〉一般社団法人日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントトレーニング プロフェッショナル 高橋 佳子 氏
市区町村社協会長・常務理事・事務局長研修会	1月22日(月)	1名	説明 1 令和5年7月豪雨災害 災害ボランティアセンター運営支援について 2 市町村社協委員会の取組について 講演1：地域共生社会実現のための地域福祉の基盤強化、包括的支援体制整備に係る社会福祉協議会の課題 〈講師〉全国社会福祉協議会 地域福祉部 生活福祉資金貸付事業支援室 室長 岡崎 貴志 氏 講演2：琴平町社協の取組から考える、社協の実践を支えるための組織基盤づくり 〈講師〉全国社会福祉協議会 地域福祉推進委員会 委員長 越智 和子 氏
社会福祉法人監事及び会計責任者研修	1月26日(金)	1名	講義1：社会福祉法人制度改革を踏まえた監事の役割と責任 〈講師〉株式会社 佐々木総研 代表取締役社長 佐々木 大 氏 講義2：監事監査の基本的な考え方と実務の進め方やチェックポイント 〈講師〉株式会社 佐々木総研 税務会計コンサルティング部 次長 峯 良輔 氏
福祉サービス苦情解決従事者研修会	2月1日(木)～ 2月14日(水)	3名	説明：福祉サービス苦情受付状況等について 講義1：苦情解決能力向上に向けたコミュニケーションスキルのポイント 講義2：第三者委員に求められる役割 〈講師〉駒澤大学 文学部 社会学科 社会福祉学専攻 教授 川上 富雄 氏

市町村社会福祉協 議会会計セミナー	2月2日(金)	1名	内容：社協会計実務のポイント (講師) 公認会計士 渡部博事務所 鈴木 厚子 氏
----------------------	---------	----	--

(4) 会員制度の実施

自主財源の確保を目的として令和4年度から開始した会員制度は、会員制度の普及に努めた結果、39
会員から賛同をいただくことができた。また、福祉まつりやもちつき会でご協力いただいた商店街を56
件訪問して、会員制度の周知に努めた。

名 称	実施日	人数等	内 容
会員制度	通年	39 会員	個人会員 18名 団体会員 1団体 法人会員 20 法人

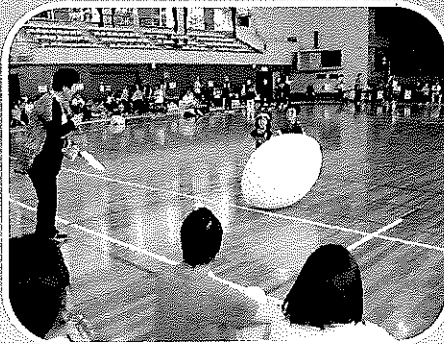
よこいと運動会

令和5年6月4日(日)

開会10時(受付9時30分)

会場：直方市体育館(直方市大字直方674-25)

みんなが「よこ」につながって よこいのと(横糸)をつなげましょう



参加費 無料(どなたでも参加ください)

無料バス JR直方駅発…①8時50分 ②9時20分
体育館発 …15時頃(閉会式終了後)

注意事項 ◎体育館シューズとシューズ入れを持参してください。
◎昼食が必要な方は各自でご準備ください。

主催 社会福祉法人直方市社会福祉協議会
令和5年度よこいと運動会実行委員会

後援 直方市

送迎など 車いすを利用中で来場が困難な方はリフト車で送迎を行います。
5月26日(金)までに下記までご連絡ください。

ボランティアを募集しています!!

【問合せ】 社会福祉法人 直方市社会福祉協議会
TEL0949-23-2551 FAX0949-23-2552



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にて開催されます。

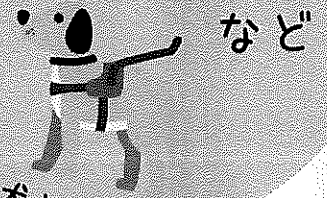


ステージ

手話コーラス
ファッションショー
カラオケ大会
直方少年少女合唱団
直方日若踊り
植木三申踊り
など

体験コーナー

点字・手話・車いす
高齢者擬似体験



など
盲導犬と触れ合える!

令和5年度 福祉まつり

直方市商店街

10月28日(土)

10:15~15:00

福祉についての興味・関心・理解を広げ
誰ひとり取り残さない地域となるよう
福祉まつりを開催します!

出店

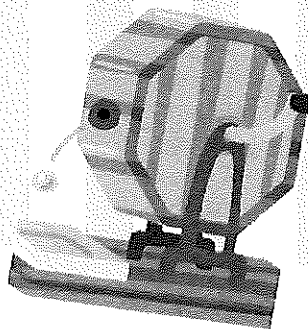
うどん・焼きスパ
手づくり小物
焼餅・バザー
など

展示・紹介

赤い羽根共同募金
おもちゃ図書館
など

福祉総合相談コーナー
もあります!

募金でガラポンくじ!
直方の特産品やお食事券
など盛り沢山!



福祉優先駐車場：直方市役所
無料駐車場：河川敷

中央公民館

近隣の有料駐車場もご活用ください。

※駐車場送迎バスもあります!

直方駅⇄中央公民館⇄直方市役所

直方駅出発時間

9時・10時・11時・12時
13時・14時・15時

お問合せ先

直方市社会福祉協議会
(直方市津田町7-35)
TEL: 0949-23-2551
FAX: 0949-23-2552

主催

後援

社会福祉法人 直方市社会福祉協議会
福祉まつり実行委員会

直方市、明治町商店街、古町商店街、殿町商店街、須崎町商店街
直方商工会議所、直方法人会、JA直鞍

～誰一人ほっとかない、誰もがほっとできるまちへ～

2023年

福祉もちつき会

参加
無料

～この事業は歳末たすけあい募金にて開催されます～

12月17日(日)

9時～13時

殿町商店街にて開催

どなたでも自由
にご参加ください

【問い合わせ】

社会福祉法人 直方市社会福祉協議会
直方市津田町7番35号



ホームページは
←こちらから

TEL 0949-23-2551 FAX 0949-23-2552



試食
あります



※数量限定。無くなり次第終了いたします。

主催：社会福祉法人 直方市社会福祉協議会



後援：直方市・殿町商店街・古町商店街・明治町商店街・須崎町商店街
♪のおがたクリスマスマーケットも同日に開催されています♪

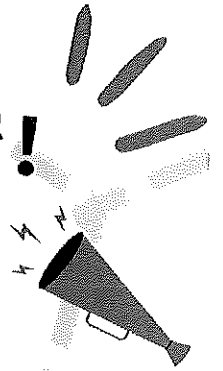
初めての

ボランティアしてみませんか?

第49回 個人で! チームで!

直方市

応援也大歓迎



ボランティア

の つどい

チャを楽しもう!

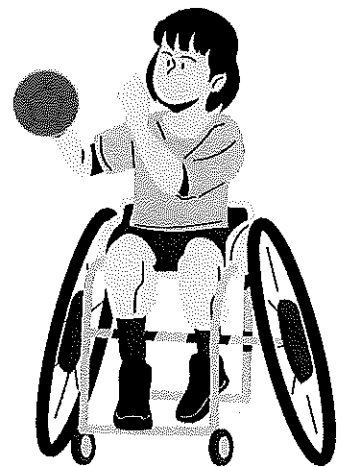
令和6年

3月20日(水・祝)

10時~13時(受付:9時30分)

直方第三中学校 体育館

※シューズ・飲み物をご持参ください。



主催:直方市ボランティア連絡協議会・直方市社会福祉協議会

共催:障がい者問題を考える直方市連絡会議

令和5年度赤い羽根共同募金 配分事業

申込み(直方市社会福祉協議会)※3月8日(金)×切

TEL:0949-23-2551 FAX:0949-23-2552



久留米市へ ボランティアバス を運行します！

急募

直方市社会福祉協議会では、豪雨災害の被災者が一日も早く普段の生活が送れることを願い、久留米市でのボランティア活動を目的とする「ボランティアバス」を運行いたします。

日程

8月18日(金) 27日(日)

※雨天等によりボランティアセンターが休所の場合、運行を中止いたします。

行程

7時45分

直方市中央公民館 集合

8時

出発

9時30分頃

災害ボランティアセンター 到着
(受付後、活動)

15時30分頃

災害ボランティアセンター 出発

17時頃

直方市中央公民館 到着・解散

要件

1. ボランティア活動保険に加入している方

※未加入の方は、事前に最寄りの社会福祉協議会にてご加入ください。

2. 高校生以上の方

※未成年者は保護者の承諾書が必要となります。

費用

無料

※昼食や飲み物をご持参ください。

内容

床下の泥出し、家具や室内の拭き掃除等

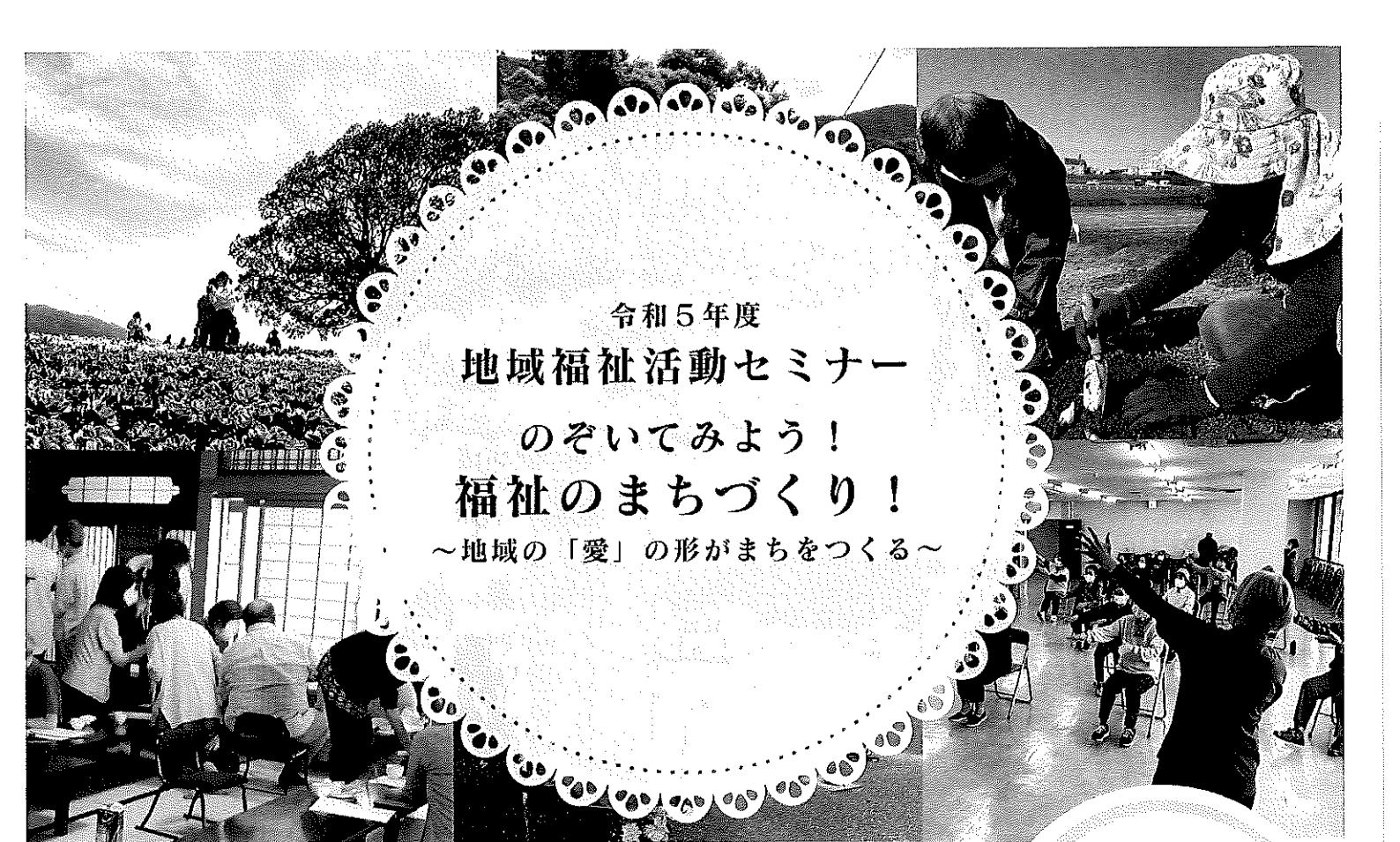
人数

両日共に20名※先着順

活動希望日の3日前までに申込書を提出してください。

主催・問い合わせ：直方市社会福祉協議会

TEL 0949-23-2551 FAX 0949-23-2552



令和5年度
地域福祉活動セミナー
のぞいてみよう！
福祉のまちづくり！

～地域の「愛」の形がまちをつくる～

○研修日時

2023.11.26(日)
13時30分～15時30分
(受付開始時間 13時10分～)

定員50名
(参加無料)



○会場

直方市中央公民館
第3学習室

○プログラム

- 【基調講演】 公立大学法人福岡県立大学
人間社会学部社会福祉学科
教授 村山 浩一郎 氏
- 【事例発表】 木屋瀬校区社会福祉協議会 (北九州市)
会長 福原 武 氏
自由ヶ丘地区福祉会 (宗像市)
会長 鈴木 章 氏
- 【質疑応答】

○対象者

- ・ 校区社会福祉協議会関係者及び関係諸団体の皆さま
- ・ 地域福祉活動に関心のある皆さま

○申込方法

FAX、電話、メールなどにてお申込み下さい。
※参加申込書は裏面を参照ください。

令和5年度
認知症相談サポート講座
【手話通訳あります】

参加
無料

主催：直方市社会福祉協議会
共催：認知症の人と家族の会直方

どうする 家族の介護

2025年に65歳以上の5人に1人が認知症になると言われています。
直方市の作成している「認知症お役立ちガイド」をもとに、住み馴れた地域で
認知症の人とその家族が自分らしく安心して暮らすことができるように学びます。

令和5年 **9/5** (火) 13:00~14:30 (受付12:40)

参加人数
80名

場所：直方市中央公民館 第3学習室



「認知症お役立ちガイドとは何？」から始まり、
「介護保険サービスの利用開始手続き」や
「認知症に関する介護保険、制度利用について」までを、
直方市の職員の方を講師におよびして
【楽しく】【詳しく】【分かりやすく】ご説明頂きます。

【申し込み方法】(参加申込書は裏面を参照ください)

電話、FAX、メールなどにてお申込みください。
定員となり次第、締め切りとさせていただきます。

第25回 男性介護者のつどい

悩み深いからこそ、分かり合えることがある

男性介護者のつどいは、介護者（経験者）
が参加し、同じ立場でお話をすることで、
今日を生きて、明日も生きる力を共有する場です

今までの「男性介護者のつどい」でいただいたお声の一部

「色々な話題があっていい時間を過ごせた」

「自分の気持ちを見直すことができた」

「介護者にも笑顔が必要」

「実際に介護経験のある方と話をすることができて良かった」

「同じ境遇や経験豊かな方の話は非常に参考になる」

「聞くこと、話すことで気持ちが楽になる」

開催日時

2024年3月24日（日）

13時～15時（受付開始：12時30分から）

※15時30分までは自由にお話いただけます。

開催場所

直方歳時館 和室3、4

直方市新町1丁目1-18 ※裏面参照

対象者

男性介護者の方

- ・奥様やご両親などを介護している方やされた方
- ・介護業務に携わる方

内容

【男性介護者の声を聴いてみませんか？】

～私たちは、1人ではない～

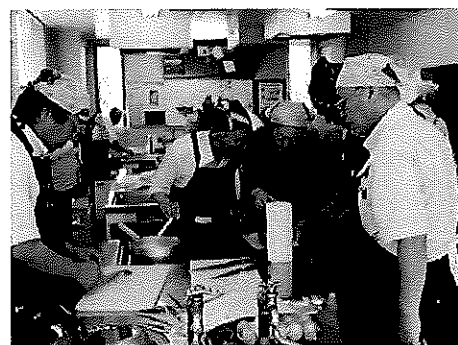
【交流会（茶話会形式）】

グループで話しませんか？「私の介護」

申し込み方法

電話・FAX・メールなどにてお申込みください。

※裏面に、申し込み用紙がございます。



主催：社会福祉法人 直方市社会福祉協議会

共催：認知症の人と家族の会直方 / 後援：直方市

参加費
無料



みんなで行こう！ 楽しいお買い物♪

令和5年

8月5日(土)

行き先▶直方市商店街

タイム スケジュール

10:00 各地域を出発

10:30 商店街に到着

～自由にお買い物～

12:30 車に集合

12:40 商店街を出発

子どもと一緒に
つみき遊び♪

11:30～
歌のコンサート♪



多世代交流スペース「ココっちゃん」にて
子どもとのふれあいイベント
同時開催！

社会福祉法人
直方市社会福祉協議会

〒822-0026 直方市津田町7-35

TEL:0949-23-2551

FAX:0949-23-2552